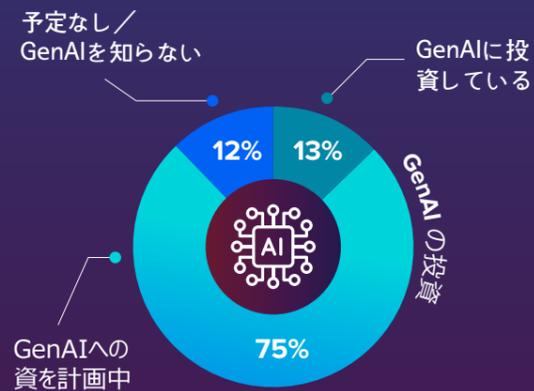


CIO Playbook 2024 よりスマートなAIのすべて

本インフォグラフィックは、900名のCIOおよびIT意思決定者（ITDM）を対象とした調査に基づき、アジア太平洋地域（AP）の専門家が掲げる2024年の優先事項を示すものです。また、汎用性人工知能、より具体的には、生成AI（GenAI）に対する専門家の一歩進んだ視点も掲載しています。

構造的な変化

組織におけるAIへの支出は45%増加。75%の組織はGenAIへの投資を計画



CIOの役割
CIOは、持続可能なAIの取り組みに向けた繊細な道のりについて、経営陣全体を教育することに重点を置く必要がある。

AIがもたらす変革的な影響



46%のCIOはAIが組織のゲームチェンジャーになると考えているが、ITリーダーとビジネスリーダーの間には不一致がある

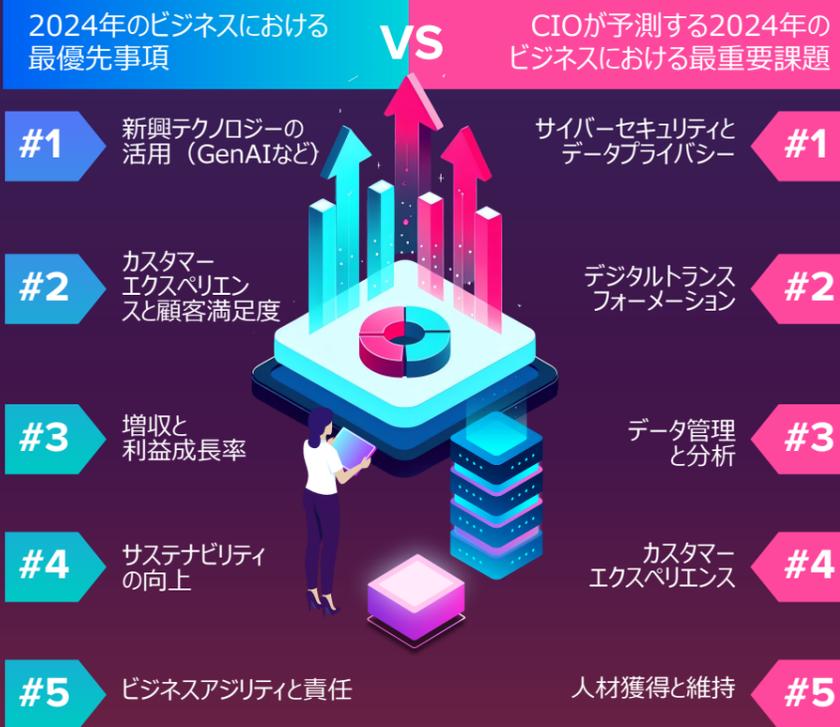
CIOの役割
CIOの最終目標は「AI for All」アプローチであり、その目的はAIを組織全体で運用し、テクノロジーに関する目標と共に、ビジネスに適合させることにある。



GenAIに対する期待と慎重さ

GenAIは、テクノロジーに関するCIOの最優先事項で4位に。

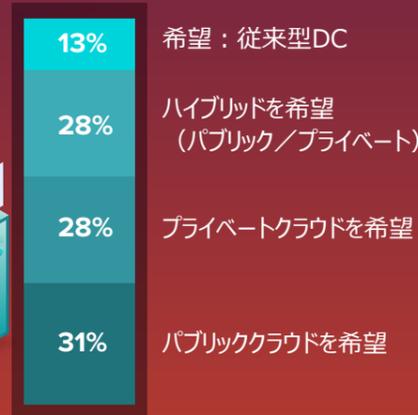
CIOの役割
ビジネスとテクノロジーの成果を一致させることに加えて、CIOはビジネスリーダーと協力し、正しいAIモデルや適切なユースケース、さらには適した導入方法を見極める必要がある。



データへのAIの導入

69%のCIOは、AIワークロードを非パブリッククラウド環境で実行することを望んでいる。

CIOの役割
CIOにとって、セキュリティ、パフォーマンス、規制のバランスは、AIインフラを構築する際の重要な検討事項である。



IT人材が要である

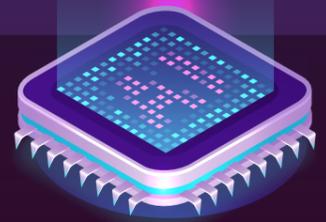
45%のCIOが、AI関連職の採用に課題を感じている。

CIOの役割
CIOは率先してAIのセンターオブエクセレンスを構築し、強力なデータ文化を醸成することで、適切な人材を育成・維持して引き付ける必要がある。



GenAIにおける上位のユースケース

- #1 ビジネスインテリジェンス (例: 予測/処方的分析)
- #2 生産性 (例: 品質管理、欠陥検出)
- #3 対話型AI (例: カスタマーサポート、注文追跡)



オペレーショナルAIは、CIOにとって入手が容易な果実である

75%の組織が、AIを使って DataOpsを強化している

75%の組織が、AIを使って SecOpsを強化している

AIを加速させるEdge

Edgeは、特に小売業と製造業において、基盤となるプラットフォームのAIと機能を強化する態勢が整っている。



DataOpsにおけるAIの活用状況

- #1 インテリジェント・インフラストラクチャーに関するリソースの活用と管理
- #2 DataOpsにおけるAIの活用状況